



2010年8月、嘉手納基地広報室外部の招待で、昭和薬科大学付属高等学校の学生たち十数名が嘉手納基地へ訪問しました。英会話とケーキのデコレーションを楽しんでもらおうという企画です。場所は基地内官舎のウィルズバック家を提供してもらいました。因みに住人のウィルズバック准将は第18航空団司令官です。准将夫人のシンディさんは、友人のシャーロット・ラップ夫人、パット・デイビス夫人とともに、高校生たちをWelcome!と迎え入れました。学生たちも中へ入り持ち物を置くや否や、早速英会話のスタートです。先ず学生たちが各自の氏名、クラブ活動など簡単な自己紹介をし、それからシンディ夫人から今日の作業の流れについて説明を受けました。夫人方が既に今日のためにカップケーキを焼いてあり、あとは、デコレーションを楽しむという段取りです。夫人方が2種類のデコレーションを想定して材料を調えていました。一つは「ひまわりとてんとう虫」、もう一つは「スパゲッティとミートボール」です。これをカップケーキにクリーム、チョコレートで表現します。作業が始まり、学生たちも英語に慣れてきた様子で、緊張もほぐれ、ケーキの飾りつけに創意工夫がほどこされました。ケーキだけでなく、それを置いている皿に絵心を加えた傑作も生まれました。

ケーキ作りのあと、シンディ夫人が沖縄へ来る前、ブツシユ政権のもとホワイトハウスで仕事をしていたこと、地域のボランティアへ大統領の感謝を伝える仕事をしていたことなどを紹介しました。日ごろ日本の学生たちを触れ合う機会の少ない、夫人方にとっても、学生たちとの何気ない会話を通じて、日本を知る良い機会となったようです。スウィートな午後を楽しんだ学生たちも再会を祈ってベースをあとにしました。



Z  
O  
N  
E  
C  
U  
L  
T  
U  
R  
E  
S  
H  
O  
W  
K  
I  
A  
K  
A  
K  
A





## 航空団司令官、 地元の皆様へ米国文化を紹介

第18航空団広報局



(小山幹太氏撮影)

# WESTERN BBQ! MUSIC! COUNTRY DANCE!

2010年8月、第18航空団司令官ウィルズバック准将夫妻主催によるカントリーウエスタンスタイルの懇親会が開かれました。懇親会には第18航空団配下の幹部、そして地元沖縄の行政・経済界の方々が招かれ、特に、商工会議所青年部・女性部会員を中心とした方々の参加がありました。食事はウェスタンスタイルのBBQが用意され、参加者は事前にお知らせしていたカントリーウエスタン風の服装で参加され雰囲気を盛り上げて頂きました。ジーンズ、カウボーイハット、そしてウェスタンブーツ等を着用し、カウボーイさながらの大きなバックルベルトを着けて参加されている人もいました。第18航空団司令官ケン・ウィルズバック准将は「Good Evening Y'all」と南部風のアクセントで歓迎。食事の後には、基地内のカントリーダンス同好会によるダンスが披露され、参加者もラインダンス（列に並んで一斉に同じステップを踏む踊り）に挑戦していました。初めてラインダンスを踊ったという那覇市から出席された男性若手経営者は「楽しかったです！米国人は一つの文化を共感することで打ち解けられるイベント作りが本当に上手い。出身州も様々な米国人も地元沖縄の人達も、カントリーウエスタンという文化を通して交流ができ、お互いに良い思い出になると思います」と感想を述べました。

(写真指定以外全て、米空軍：ジャーピー・ウアレス上等兵撮影)



BOGG SCOOTING!

嘉手納基地内では新しいタイプのベースパスを導入することになり、在沖米軍関係者の推定60,000人余の人々が新しいベースパスに切り替えを行なうことが義務付けられました。新しいパスはDefense Biometric Identification System (DBIDS)と呼ばれるシステムに登録され、パスの裏面にバーコードが付きます。将来、嘉手納基地内に入場する際、憲兵中隊要員は、ゲートで訪問者の身分証明を確認するとき、バーコード読み取り機を使用することになります。現役軍人 その家族、地元基地内従業員、地元契約業者、退役軍人が、新パス更新の対象者となります。

「DBIDSにより、嘉手納基地における安全性と警備を向上させることができます」と、第18憲兵中隊の企画プログラム統括官のレイモンド・マーシュ曹長は新しいシステムを評価しています。国防省では空軍全体に対して、情報共有ネットワークを拡大することによる本人照合確認を通して、基地内の安全の保護及び防衛を進めています。同システムの導入は、他の在日米軍基地では既に開始されており、嘉手納基地は最後になりました。マーシュ曹長は、「韓国では、DBIDSが導入され成功をおさめています。別の基地では数年前から使用され、嘉手納基地でも今回新しいシステムに移行することになりました」と、述べました。新パスの発行手続きは開始され、対象となる人々は来年3月1日までに切り替えを完了しなければなりません。嘉手納基地第1ゲート、ビジターズセンターで切り替え手続きが行なわれ、関係者に対し早めの更新を呼びかけています。

# Defense Biometric



# Identification System